

目次

【原著】

インシデントレポートからの重要事象抽出による原因と結果の予測

－人工心肺事例を中心として－ 365

テキストマイニングを利用してインシデントレポートから重要事象を抽出し時間軸の関係性から原因と結果の関係を導き出す。そしてその事象間の関係性をネットワーク化する。

吉澤 伸介¹⁾ 稲積 宏誠²⁾

- 1) 帝京平成大学医療科学科
- 2) 青山学院大学社会情報学部

【報告】

特別養護老人ホームにおける感染管理について看護職が認識している課題 375

全国の特別養護老人ホームの看護職 1000 名を対象に実施した感染管理活動の現状調査のうち、感染管理に対する自由記述から看護職が認識している課題を明らかにした。

松田 千登勢¹⁾ 山地 佳代²⁾ 佐藤 淑子²⁾ 江口 恭子³⁾ 長畑 多代²⁾

- 1) 摂南大学看護学部
- 2) 大阪府立大学大学院看護学研究科
- 3) 秀明大学看護学部

【報告】

ナースコール / センサ呼出頻度の診療科別比較 383

急性期病院における診療科別ナースコール呼出実態を集計し特徴を把握した。呼出上位 10% の患者が総呼出の約半数を占めた。50 回 / 日以上呼出発生率についても確認し 3 診療科が 2% を超えた。

池川 充洋 大島 暁 大平 雅雄 山崎 清一

株式会社ケア環境研究所

【報告】

看護職者の能力を活かしあう看護管理のありかたに関する研究

－アクションリサーチにより SHIEN マネジメントを適用した

人材育成システムに関する実践報告－ 391

看護管理者を対象に SHIEN マネジメントを適用した感情活用能力向上に向けた研修を実施した。結果、看護管理者の互助の行動が促進され、看護部並びに組織全体が活性化された。

吉越 光代

静岡大学創造科学技術大学院自然科学系教育部情報科学専攻博士課程

【報告】

群馬大学医学部附属病院における医師からのインシデント報告増加の経験 403

医療事故判明後、確実な問題事例把握のため報告基準をより具体化するとともに、多職種連携を強化、能動的把握体制を構築し、3年間で医師からの報告が著増した。

永井 弥生¹⁾ 斎藤 繁²⁾ 好本 裕平³⁾

1) オフィス風の道

2) 群馬大学医学部附属病院麻酔科蘇生科

3) 群馬大学医学部附属病院脳神経外科

【特集】実装科学と医療の質・安全 411

普及と実装科学 412

内富 庸介

国立がん研究センター中央病院支持療法開発部門・社会と健康研究センター

保健医療分野の実装研究 415

島津 太一

国立研究開発法人国立がん研究センター社会と健康研究センター予防研究部

患者安全の実装とその科学：医療の新たな挑戦 421

梶 有貴

東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻

科学的根拠を活かす仕組み作り

－『周産期医療の質と安全の向上のための研究』から－ 427

西田 俊彦¹⁾ 森 臨太郎²⁾

1) ジョンスホプキンス大学ケアリー経営大学院ヘルスケアマネジメント専攻

2) 国立成育医療研究センター政策科学研究部

【教育・研究機関紹介】

医療の質改善研究所 (Institute for Healthcare Improvement) で学ぶ

医療の質改善 432

遠藤 英樹

ノースカロライナ大学チャペルヒル校公衆衛生大学院

【会員の声】

画像診断レポートの確認不足に対する中規模市中病院での対策について 435

飯田 茂晴

京都南病院放射線科

【学会・研究会案内】

第13回 医療の質・安全学会 学術集会 438

【資料】

資料1 医療事故調査制度の現況報告（2018年9月）..... 440

資料2 医療事故情報収集等事業の第54回報告書【抜粋】..... 442

資料3 米国の Implementation science に関連する最新情報 456

一般社団法人 医療の質・安全学会 定款 459

一般社団法人 医療の質・安全学会 入会のご案内 465

「医療の質・安全学会誌」投稿規程 468

「医療の質・安全学会誌」執筆要項 478

「医療の質・安全学会誌」定期購読のご案内 483

編集後記 485